

※本イメージの権利は株式会社三省堂が有し、個人で利用される場合に限り許諾します。商用利用は固く禁じます。

# 新明解

## 国語辞典 第八版

# 新明解

## 国語辞典 第八版

# 新明解

## 国語辞典 第八版

# 新明解

## 国語辞典 第八版

**かふん**①クワン【花粉】雄しべの葯の中に出来る、黄色の粉末。雌しべに付いて、実を結ばせる。―しよウ①ウシヤウ―**症** 空中に飛散したスギ・ヒノキ・ブタクサなどの花粉が粘膜を刺激して起こるアレルギー性炎症。目のかゆみ・鼻水・くしゃみや、のどの痛みなどを伴う。

**かめん**①ウ【仮面】顔を隠したり劇中の人物になったりするたためにかぶる面。マスク。―劇②―舞踏会⑤ ●本心を隠し世間体をこまかすためのさり気なく取りつくるった表情・態度やもつともらしい言動。―をかぶる①本心を偽って行動する。―を脱ぐ②隠していた本心・本性を現わす。偽善者の―を剥ぎ取る。

**くもる**②クモル【曇る】(自五) ●(何かに遮られて)陽光や月光が下界に届かない状態になる(である)。●(なに)↓  
▲膜がかかったようになり、透明なものがはつきり見通せ(輝いていたものの光が見え)なくなる。「湯気で眼鏡が―」  
●「心配などのために」心や顔つきが晴ればれしないで暗くなる。  
④(なに)↓ 不当な欲望に支配されたり金銭・麻薬などに麻痺したりなどして、精神状態が正常に機能しない状態にある。「理性(頭・判断・意識)が―」[↓曇り③]

**せい**①セイ【せい】(自サ) ●生物が生きていて、からだの各部分が活動(して)いること。―反応 ●社会に順応しつつ、何かを考えたり行動したりして生きていくこと。「火事で家を失いしばらく友人の家で―する」思まされた―を送る。庶民の―実感とかけ離れた優雅な暮らし―水準が向上する。キャンパー― ●(なに)↓  
―家計を同じくする者が何らかの収入に支えられて暮らしていくこと。「年金だけで―するのは容易ではない」[―生活費を切りつめる]―力のある大学生―費

**ぜんそく**①ゼンソク【喘息】激しい咳が急に起こり、ひどい時には呼吸困難を起す病気。気管支喘息。「―持ち④」

**ノーメイク**③ノーマイク【ノーメイク】化粧をしていないこと。予測される人が全く化粧せず素顔のままであること。ノーメイクと

**びえん**①ビエン【鼻炎】鼻の粘膜の炎症。鼻水が多く出たり鼻がつまったりなどの症状を示す。「急性のものは「鼻風邪」と言う」

**びもく**①ビモク【眉目】「まゆと目の意」顔だち。「―秀麗(小顔だちの、整って、美しい様子)」

**ほかん**①ホカン【補完】(他サ) ▲空白になっている(不十分)所を補って、全体として完全なものにすること。「―的役割」

**めがね**①メガネ【眼鏡】 ●目の悪い人がレンズなどを使って、△物が正しく見えるようにする(目を保護する)ために、目に当てるもの。がんきよう。「―をかける(とる・はずす)」色―！水中―⑤ ●「目矩メ」の意。物の形・性質・よしあしなどを見分ける尺度としての目。「―違い④」[期待はずれ]―にかなう[↓おめがね] **表記** ↓付表「眼鏡」●を「鑑定」・「鑑識」と書くのは、義訓。かぞえ方●は「一本―はし③」[橋] 橋の台が眼鏡を前から見た形(の上半分に似た橋。二つのアーチ形をなす橋。―へび④) [蛇] コブラの異称。

**ようし**①ヨウシ【容止】身のこなし。●「容姿」[美的観点から見た]顔かたちや姿。「整った―」[端麗]

**ようしき**①ヨウシキ【様式】 ●歴史の流れや社会状況の変化などから、自然に同類のものの中でそう決まった、共通の△型(やり方)。「―化された和風建築・生活―」 ●それによるものとして決められた、一定の形式。「書類の―」[●●]とも個人の恣意による変更を許さぬ点で共通する。●芸術作品・建築物などに見られる独特の表現形態。「―美・建築―」

**よぼう**①ヨボウ【予防】(他サ) (なに)↓  
●「病気・災害などを」前もって防ぐこと。「―注射・火災―」  
●「せつしゆ④」[接種] 病気を予防するために、ワクチンなどをあらかじめ体内に入れて、免疫をつけること。「―せん①」[線] 相手方の△攻撃(非難)に備えるために、前もって打つ手。「―を張る」

**エチケット**①Etiquette【エチケット】その時その場面において、そうすべきだ(べきでない)とされる社交上の決まり。「―ぶくろ⑥」[袋] 乗り物酔いなどで気分が悪くなったとき、吐いたものを入れる不透明の袋。かぞえ方 一枚

**あたらしい**④アタらしい【新しい】(形) ↑古い ●何かが行なわれて(始まって)からあまり時間がたっていない状態だ。「―本―政(党)―」[新鮮な]野菜…: 記憶に― ●そのものに、今まで他のものには見られなかった性格・面が認められる様子だ。「―デザイン」の靴/政局は―段階に入る―思想(試み) [派―さ③④]―み④④―げ④④⑤―がる⑤

**おもやつれ**③オモやつれ【面(實れ)―する(自サ)】(病気や心労で)顔がやせ衰え(て見え)ること。おもやせ①②